

山形県の古木・名木 No.78

薬師神社ケヤキ林 (やくしんじんじゃけやきばやし)

天童市 大清水270

(案内略図)

薬師神社は、成生楯の四方守護神の一つとして祀られたと伝えられる。
この境内には13本からなるケヤキ林があり、いずれも第一級の巨木ばかりである。

最大の巨木は、社殿の左後方のもので、根周り9.7m、目通り幹周り8.45mあり、樹齢は八百年以上といわれ、縁起の古さを物語っている。

昭和36年3月3日、市指定天然記念物に指定されている。

〔山形県森林協会〕



薬師神社
市指定天然記念物 **ケヤキ林** 昭和36年3月3日指定

薬師神社は、成生楯の四方守護神の一つとして祀られたと伝えられる。この境内のケヤキ林には13本のケヤキがあり、いずれも第一級の巨木ばかりである。

最大の巨木は、社殿の左後方のもので、根周り9.70m、目通り幹周り8.45mあり、樹齢は800年以上といわれる。薬師神社の縁起の古さを物語っている。

昭和36年3月1日
天童市教育委員会

【森林やまがた103号(2006年4月)記載】